



甲武信
ユネスコエコパーク

令和元年度
甲武信ユネスコエコパーク推進事業
実績報告

甲武信ユネスコエコパークの登録日と登録エリア

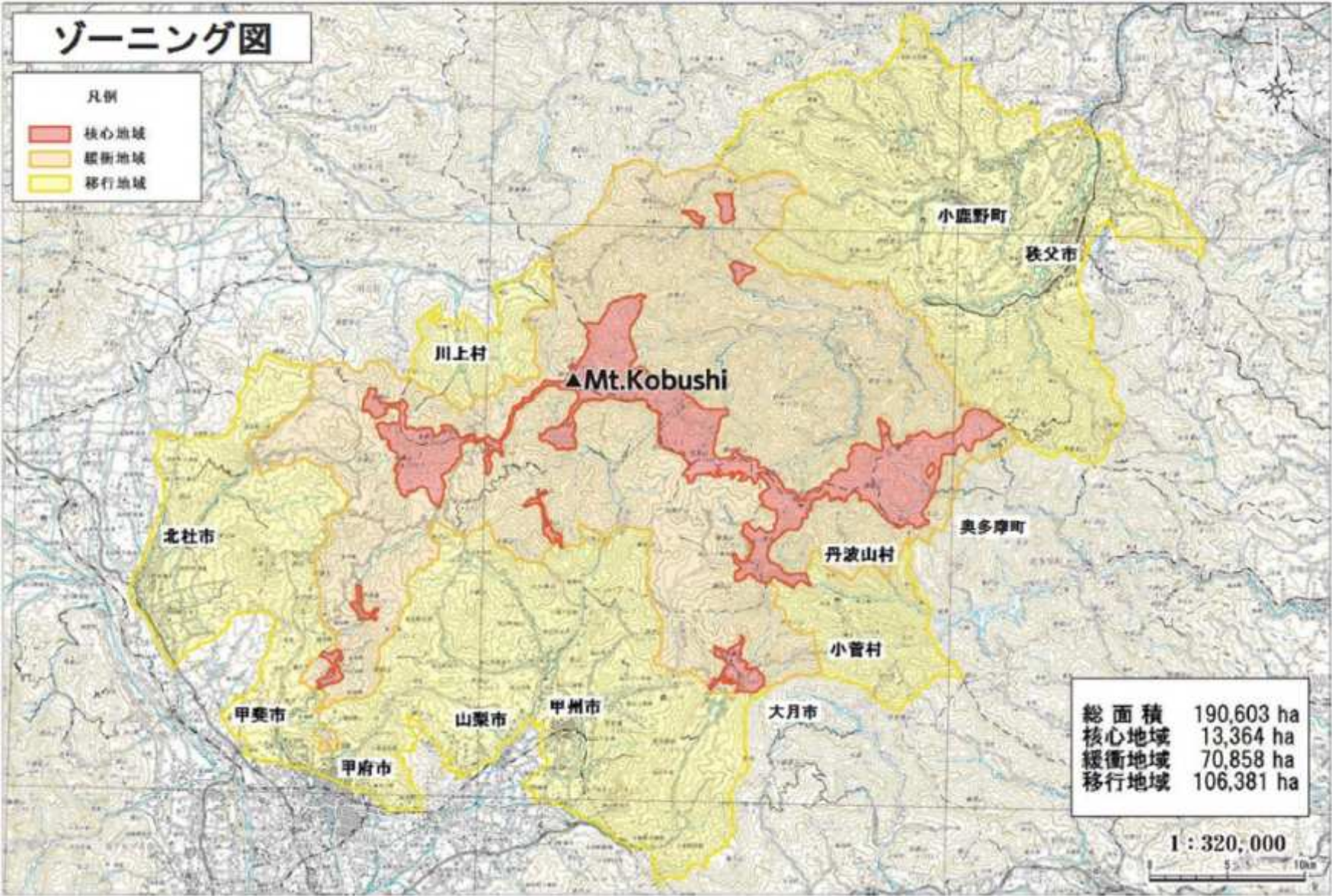
令和元年6月19日に国際連合教育科学文化機関ユネスコで承認され、ユネスコパークに登録されました。

登録エリアは埼玉県、東京都、山梨県、長野県にまたがる秩父多摩甲斐国立公園を中心とした地域です。

甲武信ヶ岳のほか、金峰山や瑞牆山、雲取山は日本百名山に挙げられています。

地域の構成は、1都3県の12市町村になります。

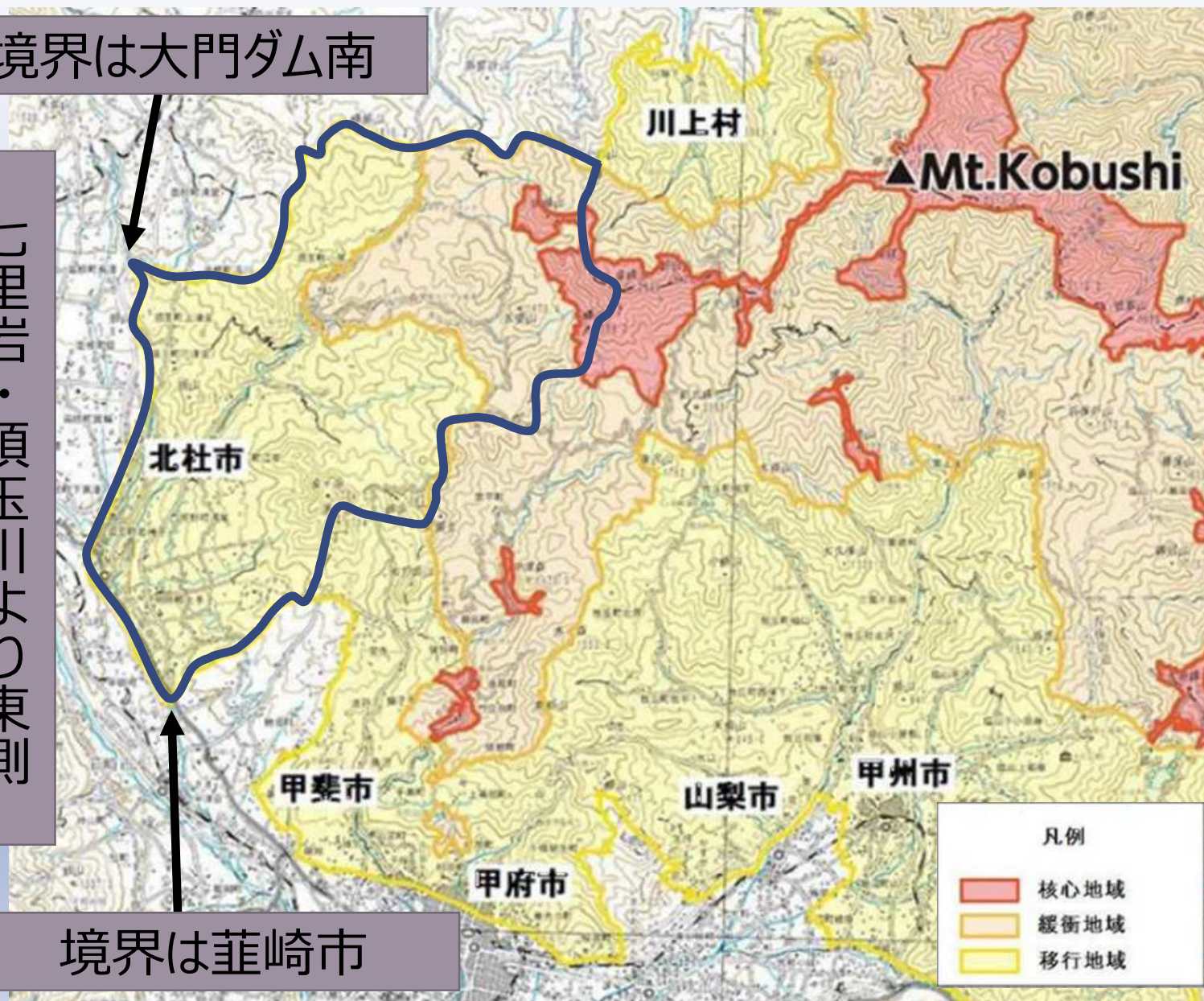
そのうち北杜市は、明野町と須玉町の、七里岩・須玉川より東側で、北は大門ダム、南は韮崎市との境までがユネスコエコパーク申請のエリアになります。



境界は大門ダム南

七里岩・須玉川より東側

境界は韮崎市



甲武信ユネスコエコパークの特徴

- **日本最大級の面積であるスズケ-ブナの群団！**

太平洋型のブナ林など、非常に重要なブナやイヌブナの群落も分布しています。

- **日本のチョウ類の40%弱が生息、絶滅危惧種24種類！**

ヒメシロチョウやアサギマダラなど126種が確認。ヒメギフチョウの分布は日本最南端です。

- **大河川の源流域、首都圏を含む広大な流域の人々の暮らしや産業を支える！**

荒川、多摩川、笛吹川(富士川)、千曲川(信濃川) といった4つの大河川の源流域です。

- **産学官民等による様々な活動**

山梨県有林が取得したFSC森林認証に基づく森林の公益的機能の維持、強化など。

令和元年度 甲武信ユネスコエコパーク推進事業

事業名	科目	予算額	決算額
④-1 PR事業	消耗品他	780千円	691千円

④-1 PR・情報発信事業 ■ 予算額 780千円 決算額 691千円

- 認知度の向上を図るため、園児による登録イベントや講演会を開催しました。また、横断幕やポスター等を作成しました。



令和2年度は、他の自治体と連携しつつ、地域や企業の方と連絡会を立ち上げながら、事業を進めています。

